

Press Release

報道関係者各位

平成 26 年 5 月 8 日
株式会社ユビテック
(JASDAQ コード 6 6 6 2)

クラウド型ビデオ会議サービス「CanSee」導入事例 ～日本プライマリ・ケア連合学会の遠隔会議で活用～

株式会社ユビテック(東京都品川区、代表取締役社長：荻野 司、以下、「ユビテック」)が販売するクラウド型ビデオ会議サービス「CanSee」 Powered by Vidyo (以下、「CanSee」)を一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会(東京都千代田区、理事長：丸山 泉、以下、「日本プライマリ・ケア連合学会」)が導入致しました。

日本プライマリ・ケア連合学会は、人々が健康な生活を営むことができるように、地域住民とのつながりを大切に、継続的に包括的な保健・医療・福祉の実践及び学術活動を行うことを目的として設立され、医師の他、歯科医師、薬剤師、看護師など全国に合計 10,000 名以上の会員が所属する団体です。日本プライマリ・ケア連合学会では、これまで、全国各地の役員と本部を繋いだ遠隔会議の実施を検討し、ビデオ会議サービスの導入を検討する中で、この度、ユビテックの「CanSee」を導入することとなりました。

日本プライマリ・ケア連合学会では、報告会や研修会などに臨場感のある遠隔会議を活用した効率的な学会運営を目指しており、今回の「CanSee」採用にあたっては、臨場感のある会議をインターネットを使って低コストで実現できる点、会議参加者がワンクリックで接続できるシンプルな操作性などを高く評価して頂きました。また、タブレット端末やスマートフォンなどのモバイル端末を使って遠隔会議に参加することもできるため、今後は会議の枠にとらわれず、幅広くビジュアルコミュニケーションに活用していくことを期待されています。

日本プライマリ・ケア連合学会 井垣事務局長の談話

当学会では、理事会や各委員会を開催していますが、多忙な出席者のスケジュール調整が難しく、会議の調整から開催までに時間を要することが多くありました。

そのような中、丸山理事長の指示により、会議開催にかかる手続きやスケジュール調整を効率化し、出張等の移動時間の制約にとらわれず、会議に集中して参加できる環境を構築しようと、ビデオ会議システムの導入を検討していましたが、なかなか期待に沿うものが見つかりませんでした。

今回採用した「CanSee」は、映像品質が非常に高いため、会議参加者双方でライブ感のあるやりとりが可能で、通常の会議に違和感なく参加できることと、会議参加者に面倒な手順を踏ませることなくワンクリックで会議への参加を誘導することができることを高く評価しました。それに加え、費用対効果もとても高く、私共が期待することが十分網羅されたサービスだと考えています。

会議の開催には、スケジュール調整はもちろんのこと、事前の各種手配、参加者の出張等が必ず発生します。今後は丸山理事長の指示の下、全ての会議をビデオ会議システムに置き換える方針で取り組んでおり、参加者の時間の有効活用や、経費の削減を目指しています。

当学会では、今回導入した「CanSee」を用いて、より迅速な情報共有と会員への情報発信を進めていきたいと考えています。

○日本プライマリ・ケア連合学会に関する詳細は以下の Web サイトをご参照ください。

<http://www.primary-care.or.jp>

■クラウド型ビデオ会議サービス「CanSee」の特長

・専用回線クラスの高画質を低価格で実現

高額な維持費を必要とする専用回線システムに匹敵する品質にもかかわらず低価格を実現しました。
高画質に加え、遅延もほとんどないため自然なコミュニケーションが行えます。

・シンプルな操作性

会議に参加するために煩雑な操作を必要としません。

・PC やモバイル端末にも対応

自宅や外出先など会議室以外の場所からも会議に参加することができます。

○「CanSee」紹介ページ

http://service.ubiteq.co.jp/utq_service/video_conference/servicecontents/cansee.html

ユビテックは今後も、お客様の業務効率を高めるだけでなく、環境負荷の低減にも配慮した製品やサービスの提案を進めて参ります。

以 上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社ユビテック 担当: 管理本部 総務課
電話: 03-5487-5560 FAX: 03-5487-5561